

本 会 記 事

新分科会組織のスタートにあたり

当会では、2022年に次の4つの目的をもって分科会組織再編案の検討をスタートしました。

- ① 協会が扱う研究・技術分野を分かりやすく示すこと
- ② 特別会員（企業会員）、個人会員が所属する分科会を明確にすること
- ③ 協会誌、春秋講演大会への寄与を一層促進すること
- ④ 協会の技術戦略を反映した組織とすること

協会役員および分科会再編ワーキンググループによる検討を経て、2026年度より下記“新分科会組織”表に示す、**13の分科会と3の研究会**からなる新たな分科会組織体制のもとで、研究・技術活動を行うこととなりました。

新分科会組織表では、「協会が何を扱っているか」および協会の技術戦略が視覚的に理解できるよう、下記の4つの研究・技術開発方針と、各分科会及び研究会の関係を整理しています。

- I. PMプロセスの理論構築（研究）
- II. 新PMプロセス技術の開発（技術開発）
- III. 先端機能PM材料の創製（研究・技術開発）
- IV. PMによる社会課題の解決（技術開発・社会実装）

あわせて、表の下段には、日本学術会議「未来の学術振興構想グランドビジョン」の中の⑩持続可能社会に資する革新的な物質・材料の開拓の1つとして採択された、粉末冶金分野に関わる提案項目を示しています。A～Fの6つの項目は、2023年に当協会が粉末冶金分野の20年～30年先を見据えた学術振興構想として、粉末冶金分野の将来の学術および技術の発展方向を象徴的に示すための具体例となっています。

これらの長期的な学術構想と、先に挙げた4つの研究・技術開発方針は密接に関係しており、各分科会が目指す方向性を俯瞰的に把握できるよう、組織図として整理しています。

粉協誌、春秋大会への寄与としては、2026年度春季大会より一般講演の募集テーマは各分科会が設定したセッションを選択頂く方式にします。また、従来の分科会単体による講演特集に代わり、今後はSpecial Sessionとして、複数の分科会による分野横断的なテーマや協会として重点的に取り上げるべき課題、注目度の高い話題を議論する場を設けます。協会誌においても分科会活動の特集として企画し、情報公開の充実を図ります。

協会の技術戦略については、春秋大会のSpecial Sessionのテーマ設定にあたり、中長期的な協会戦略（マスタープラン）を策定し、それに基づいてテーマ策定していく方針としました。今後、各分科会において中期戦略テーマを整理し、それらを取りまとめることによって協会のマスタープランとして掲げ、横断的な分科会活動の指針といたします。

各種会員の分科会参加については、2月中に参加希望分科会の調査を実施し、新分科会組織への参加を進める予定です。個人会員の方は会員管理システムSMOOSYのマイページより参加希望分科会を選択して頂きます。特別会員の方には事務局より各分科会の活動案内をお送りした後、Formsによる調査を行います。会員各位の積極的な参加をお願いいたします。詳細な手続きおよび開始時期については、改めてご案内いたします。

各分科会の詳細な活動方針及び活動内容については協会ホームページに掲載している分科会組織図（<https://www.jspm.or.jp/event/divisions>）からご確認いただけます。ぜひご覧頂き、参加希望分科会の検討にお役立てください。

（井上羊子）

新分科会組織

		協会における研究・技術開発方針（HP公開）				関連団体（HP公開）
		I PMプロセス理論構築	II 新PMプロセス技術開発	III 先端機能PM材料の創製	IV PMによる社会課題の解決	
分科会	粉体機能科学分科会			○		粉体工学会グリーンプロセス研究会
	粉末焼結プロセス分科会	○	○	○	○	日本塑性加工学会
	射出成形分科会（仮）		○	○	○	日本粉末冶金工業会
	粉末積層3D造形分科会	○	○	○	○	日本AM学会、日本金属学会
	硬質材料分科会	○	○	○	○	
	磁性材料分科会		○		○	電気学会A部門(高性能永久磁石材料の研究開発動向と応用動向調査専門委員会)
	新機能材料創製分科会			○		
	傾斜機能材料分科会			○		傾斜機能材料研究会
	遷移金属（希土類）材料分科会			○		
	電子部品材料分科会				○	エレクトロニクス実装学会
	バイオ機能材料分科会		○	○	○	日本セラミックス協会生体関連材料部会 ニューマテリアル懇話会（付随連携ミナズ分科会） 日本バイオマテリアル学会
	環境・資源循環・エネルギー分科会		○	○	○	
	若手フォーラム企画分科会	○	○	○	○	
研究会	未来の学術振興構想研究会	○	○	○	○	日本学術会議
	高強度PM材料研究会		○	○		日本粉末冶金工業会
	高PV駆動材料創製研究会		○	○		日本粉末冶金工業会
未来構想	日本学術会議「未来の学術振興構想」(2023) グランドビジョン提案項目	C 焼結理論・シミュレーション	A 外場アシスト焼結 B 積層造形	D 超硬合金 E 焼結磁石	F リサイクル技術	日本学術会議
	ビジョンの内容	C: 欠陥レス焼結材料実現に資する焼結理論の新構築	A: 新しい焼結機構の解明 B: 焼結造形技術の多様化・汎用化	D: 超高強度材料の実現; E: 高保持力・高角形比の焼結磁石設計指針の確立	F: 完全リサイクル可能な粉末冶金工業製品の実現	* 日本学術会議「未来の学術振興構想」(2023)